

常磐公園植栽計画

市民ワークショップ (第1回)

平成26年9月9日(火)

旭川市役所 旭川市保健所1階講座室

主催：旭川市

0. 本日のプログラム

- 18:30 開会・あいさつ (5分)
- 18:35 オリエンテーション (10分) 現在
- 18:45 資料説明 (25分)
- 19:10 グループ討議 (35分)
- 19:45 意見発表 (10分)
- 19:55 今後の予定 (5分)
- 20:00 閉会

1. オリエンテーション

- 1-1 ワークショップの目的
- 1-2 ワークショップの全体スケジュール
- 1-3 今日の進め方

1. オリエンテーション

1-1. ワークショップの目的

常磐公園のみどりをより良くして
行く方法を考える。

将来の常磐公園を考え…

どんなみどりを復元するため



どこに、
どんな樹種を、
いつ、
どうやって植えるか。

植栽計画

について考える。

1. オリエンテーション

1-2. ワークショップの全体スケジュール

第1回

○将来の常磐公園を考える。

今回

第2回

○植栽場所について考える。

第3回

○復元目標について考える。

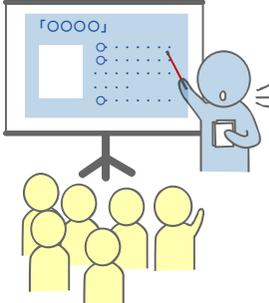
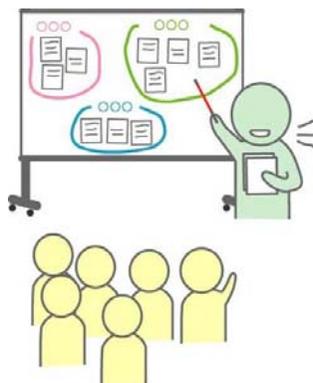
第4回

○植栽方法について考える。

植栽場所の実施設計

1. オリエンテーション

1-3. 今日の進め方

10分 オリエンテーション	25分 説明	35分 意見交換	10分 発表	総括
18:35~18:45	18:45~19:10	19:10~19:55	19:55	19:55
<p>今日の ・目標 ・進め方 の説明</p> <p>メンバー紹介</p> <p>現在</p>	<p>常磐公園の ・概要 ・動植物 ・みどり について説明</p> 	<p>グループに 分かれて意 見交換</p>  <ul style="list-style-type: none">・将来の常磐公園・みどりの問題・課題の解決策	<p>全員集まり グループ 別に成果 を発表</p> 	<p>今後の 予定 等</p>

2. 常磐公園の概要

- 2-1 常磐公園の位置
- 2-2 園内の配置
- 2-3 成り立ち
- 2-4 位置づけ
- 2-5 都市公園の種類と機能
- 2-6 みどりの果たす役割

2. 常磐公園の概要

2-1. 常磐公園の位置



2. 常磐公園の概要

2-2. 園内の配置



2. 常磐公園の概要

2-3. 成り立ち

<明治36年地図>



M43

開園

T2

千鳥ヶ池の掘削

T7

牛朱別川氾濫による荒廃→復旧

S8

牛朱別川切替工事終了後逐次造成

S52

改造整備開始

S61

改造整備終了

H1

日本の都市公園100選に選定

H9

旭川八景に選定

2. 常磐公園の概要

2-4. 常磐公園の位置づけ

○常磐公園の諸元

- ・公園種類: 総合公園
- ・面積: 15.85ha(東京ドーム3個分)
- ・開設: 明治43年3月7日(市内で最も古い)
- ・施設: 自由広場、千鳥ヶ池(水辺デッキ)、白鳥の池、プール、軟式テニスコート、遊技広場
管理事務所、石碑、野外彫刻
- ・建物: 道立美術館、中央図書館、公会堂

- ・利用状況: 30代40代の利用率が高い。
職業別では、主婦(子供連れ)の利用率が高い。
60代以上の利用頻度が高い。
- ・利用目的: 20代30代はイベント利用が多い。
60代以上は施設利用が多い。

■日本の都市公園100選に選ばれた、市民に親しまれ歴史ある公園



©2014 Google, ZENRIN

約1.8km

アクセス:
旭川駅から
徒歩約15分
車で約5分

2. 常磐公園の概要

2-5. 都市公園の種類と機能

○都市公園の種類と求められる機能

	回数	規模(間隔)	求められる機能
近隣の公園	街区公園	0.25ha(250mに1箇所)	オープンスペース・緑陰・ 休息・遊び・安らぎ
	近隣公園	2ha(500mに1箇所)	
	地区公園	4ha(1kmに1箇所)	
都市基幹公園	総合公園	10~50ha	オープンスペース・休息・ 緑陰・レクリエーション・ 防災・運動
	運動公園	15~75ha	
大規模公園	広域公園	50ha	オープンスペース・休息・ 緑陰・レクリエーション・防 災・大気浄化・修景
	国営公園	300ha	
	レクリエーション都市	1000ha	

常磐公園は、総合公園に該当する。総合公園としては、他に春光台、神楽岡、忠和公園(市内)がある。

2. 常磐公園の概要

2-6. みどりの果たす役割

○常磐公園のみどり(樹木)に求められる機能

■安全性

倒木や落枝の危険性の除去、死角や暗がりの回避

■快適性

みどりに親しみ公園を利用できる機能、安らぎを得られる心地よい場所

■景観

景観を創る樹木や草花の生長に合わせた更新

■生態系

自然とは異なった公園という環境の中での生態系

3. 常磐公園の動植物

3-1 自然環境調査の実施状況

3-2 結果概要(哺乳類)

3-3 // (鳥類)

3-4 // (爬虫類・両生類)

3-5 // (魚類)

3-6 // (昆虫類)

3-7 // (植物)

3-8 まとめ

3. 常磐公園の動植物

3-1. 自然環境調査の実施状況

- より詳細に常磐公園の自然を把握するため、
H25.10～H26.8(1年間)に自然環境調査を実施。
- 実施にあたっては、専門家との意見を反映。

項目	回数	春季	夏季	秋季	冬季
植物調査	3	●	●	●	
哺乳類調査	4	●	●	●	●
鳥類調査	6	●●	●	●	●●
両生類・爬虫類	3	●	●	●	
魚類調査	2	●		●	
昆虫類調査	3	●	●	●	
土壌調査	1		●		
微気象調査	4	●	●	●	●

3. 常磐公園の動植物

3-2. 結果概要(哺乳類)

- 5種(ヤマコウモリ、エゾリス、エゾヤチネズミ、エゾアカネズミ、キタキツネ)を確認。夜間調査において、樹洞を利用するヤマコウモリを確認。
- 重要種:ドロノキの樹洞で**ヤマコウモリ**が確認された。
- 特徴:主に痕跡(足跡や食跡)による確認。



ヤマコウモリ



アカネズミ (食跡)



エゾリス (食跡)

3. 生態系調査について

3-3. 結果概要(鳥類)

○62種を確認。トビ、ハシブトガラスの繁殖を確認。その他樹洞繁殖種(ニューナイスズメ等)を確認。

○重要種:4種(ミコアイサ、オジロワシ、オオワシ、ハイタカ)

○特徴:トビ、ハシブトガラスの繁殖が確認された。樹洞を使って繁殖する種も確認された。



オジロワシ



マガモ



シジュウカラ

3. 生態系調査について

3-4. 結果概要(爬虫類・両生類)

○爬虫類2種(クサガメ、ミシシippアカミミガメ)、両生類2種(ニホンアマガエル、エゾアカガエル)を確認。

○重要種: 確認なし

○外来種: 2種(クサガメ、ミシシippアカミミガメ(要注
意外来生物))

○特徴: 生息種数はごく少なく、外来種が多く見られた。



エゾアカガエル



クサガメ



ミシシippアカミミガメ

3. 生態系調査について

3-5. 結果概要(魚類)

- 1目2科4種の魚類、1目2科2種の甲殻類・貝類、合わせて3目4科6種を確認。
- 重要種: 1種(オオタニシ)
- 外来種: 4種(モツゴ、コイ、キンブナ、ドジョウ)
- 特徴: 捕獲された魚類の大半がモツゴであった。



モツゴ



ドジョウ



オオタニシ

※赤字は重要種、青字は特定外来生物

3. 生態系調査について

3-6. 結果概要(昆虫類)

- 354種を確認。(一部標本整理中)
- 重要種:確認なし
- 公園内の樹木を食草とする種、公園内に吸蜜に集まる昆虫類が多くみられる。



エゾシロチョウ



モンキチョウ



ジガバチの一種

3. 生態系調査について

3-7. 結果概要(植物)

○293種を確認。(一部標本整理中)

○重要種:10種(ハイネズ、フクジュソウ、エゾサンザシ、キンロバイ、エゾシモツケ、ヤマタニタデ、エゾムラサキツツジ、オオアブノメ、クロユリ、ミクリ)

○外来種:特定外来生物1種(オオハンゴンソウ)

○特徴:ハルニレ、ドロノキに代表される大径木が多い。



フクジュソウ



クロユリ



オオハンゴンソウ

3. 生態系調査について

3-8. まとめ

生態系の解析、他の公園との比較等とりまとめを継続中

- 常磐公園は、旭川市内で最も古く、石狩川と牛朱別川に挟まれた「中島」を公園にしたことが始まり。
- ハルニレやドロノキに代表される大径木が生育。
- エゾヤマザクラ等の四季の彩りのある樹種も多く生育する。ポプラ等、植栽由来の樹種も多い。
- 石狩川に面し、千鳥ヶ池や白鳥の池等の水辺が多いことから、水鳥やカメ類が多数見られる。
- 園内の樹木を利用している哺乳類や鳥類がみられる。
- 鳥類を除いた動物の確認種数は、全般的に少なく、外来種の割合が高い。

4. 常磐公園のみどり

- 4-1 樹木調査
- 4-2 樹木の概要
- 4-3 樹木の生育密度
- 4-4 樹種による区分
- 4-5 樹木管理の課題
- 4-6 常磐公園みどりの計画

4. 常磐公園のみどり

4-1. 樹木調査



4. 常磐公園のみどり

4-2. 樹木の概要

○85種約2600本の樹木が生育

胸高直径10cm以上の樹木が、約1800本

胸高直径50cm以上の樹木が、約250本

○主な樹種：**エゾヤマザクラ**・**イチイ**・**イタヤカエデ**・
ハルニレ・**モミジ**・**ヨーロッパアカマツ**・**ナナカマド**・
ニオイヒバ・**マユミ**・**ニセアカシア**

大径木（胸高直径50cm以上）では、**ハルニレ**・
イタヤカエデ・**ドロノキ**・**ポプラ**・**ニセアカシア**

○開園前から自然に生えていたものと、植えられたものがある。

※赤字は在来種、青字は外来種

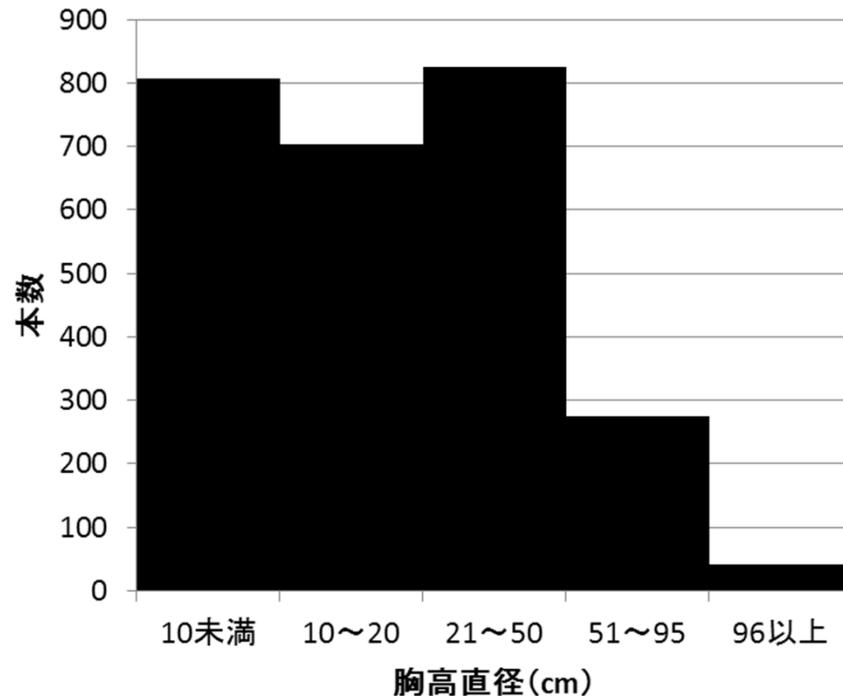
4. 常磐公園のみどり

4-3. 樹木の生育密度

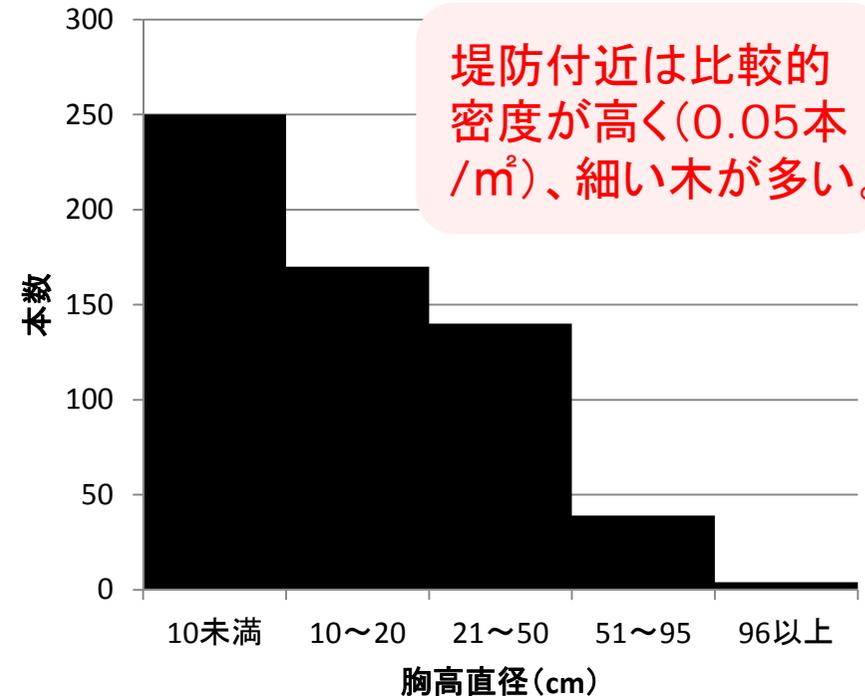
○樹木密度 約0.03 本/m² (約5~6m四方に1本)

大径木 約0.004本/m² (約16m四方に1本)

全体



堤防付近



4. 常磐公園のみどり

4-4. 樹種による区分

樹種区分		針葉樹		広葉樹	
樹冠を構成する樹種	在来種	◎アカエゾマツ ◎トドマツ	小 中	◎イタヤカエデ ◎オオバボタイジュ ◎カツラ ◎シナノキ ○ハルニレ ○ヤチダモ	中 中 中 中 大 大
	外来種	○イチョウ ○チョウセンゴヨウ ◎プンゲンストウヒ ◎ヨーロッパアカマツ ○ヨーロッパクロマツ	大 大 小 中 大	△プラタナス	大
生長の早い樹種	在来種			△シラカンバ △ドロノキ	中 大
	外来種	△カラマツ △ヨーロッパトウヒ	中 大	△シダレヤナギ △ニセアカシア △ネグンドカエデ △ポプラ △改良ポプラ	大 大 中 大 大

参考：市街地に設置する公園における植栽設計指針(2006, 札幌市)

小中大：樹冠の大きさ

◎：問題の起きにくい樹種

○：スペースの確保が必要な樹種

△：配慮が必要な樹種

※ピンク字は大径木の園内生育数の多い種

(合計で大径木全体の約6割)

4. 常磐公園のみどり

4-5. 樹木管理の課題

- 老朽化した樹木からの来園者の**安全確保**
- 維持管理が困難な高さ**の枯枝の除去
- 樹木により**薄暗い場所**の存在
- 被圧による樹形の崩れ、**成長阻害**
- 密植**された樹林の改善



4. 常磐公園のみどり

4-6. 常磐公園みどりの計画

常磐公園の みどりの計画 (H24.8)

テーマ:みどりを
守り育てる。

○基本的観点
安全性、快適性、
景観、生態系

次の100年を見据え、
次の時代に向けた樹
木の更新を図っていく。

■樹種の選定に関して

- ① 現況の樹種を土台に北海道や旭川市周辺の環境に適した**多様な郷土樹種**
- ② 四季を通じて楽しむことのできる**花木、紅葉木、常緑樹**など
- ③ 生きものや景観に配慮した多様な樹種
森林としての**寿命のバランス**が上手くとれるような樹種

■樹木の配置に関して

- ④ **密植を避け**植物が生長できる空間が確保できるような配置
- ⑤ **死角や暗がり**ができないような防犯面に配慮した配置
- ⑥ 樹種に合わせた**適正な樹木の間隔**で配置

■樹種の選定、樹木の配置に関して

- ⑦ 花粉、綿毛、日照障害など、**近隣への影響や迷惑**を与えない
- ⑧ 枯れ枝の処理などが困難な高木は、**樹林のアクセント**として配置

5. 工事と植栽場所について

5-1 工事概要

5-2 植栽場所

5-3 検討経緯

5-4 基本計画と個別計画

5-5 樹木の保全

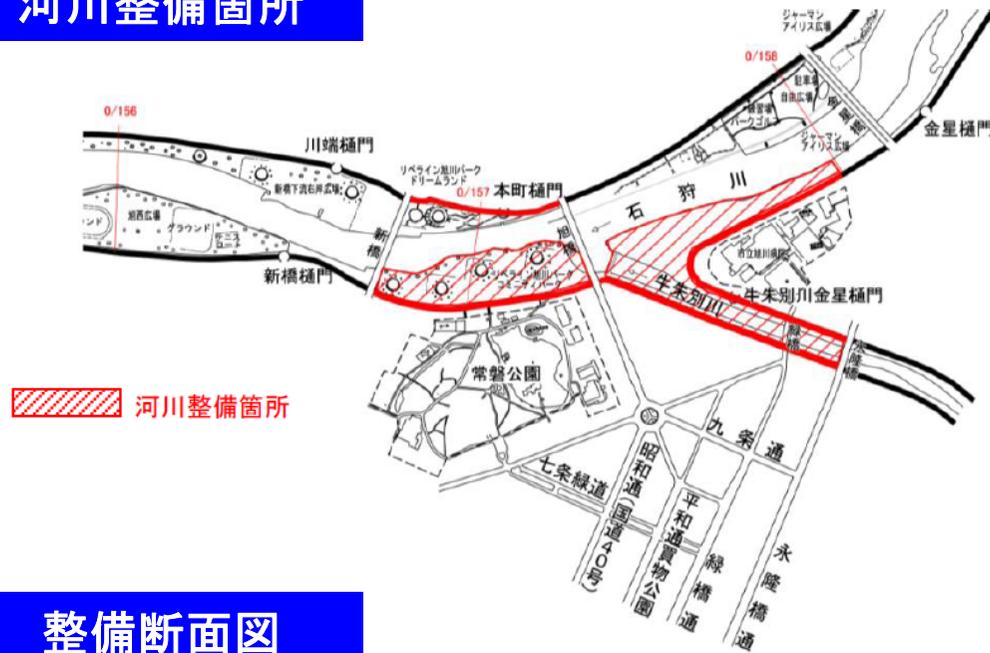
5-6 植栽場所の現状

5. 工事と植栽場所について

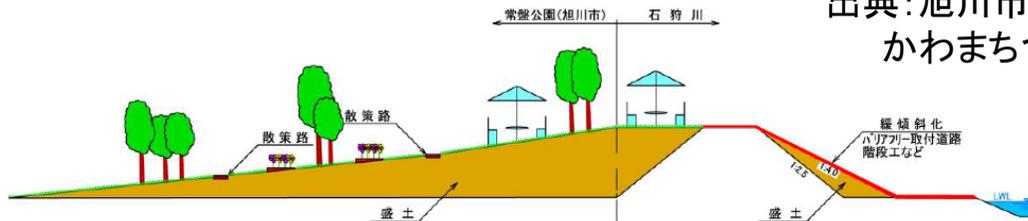
5-1. 工事概要

まちづくり、河川改修と一体となった公園整備を推進。

河川整備箇所



整備断面図



出典: 旭川市
かわまちづくり



5. 工事と植栽場所について

5-2. 植栽場所

○ドロノキ、ハルニレ、ヤチダモの大木その他、エゾヤマザクラ、ヤマグワ、イタヤカエデ等の樹木が生育。

○樹高20～30mの樹木が樹林空間を創出している。



5. 工事と植栽場所について

5-3. 検討経緯

- H23. 4 ○常磐公園改修事業基本計画検討懇談会
- H23.10 ○常磐公園改修事業基本計画に関する市民説明会
- H24. 4 ○常磐公園の緑の計画についての市民アンケート
- H24. 6 ○常磐公園改修事業基本計画（案）
（河川空間ぬき）意見提出手続
- H24. 9 ○常磐公園河川空間検討懇談会
- H24.12 ○常磐公園改修事業基本計画（河川空間）
案に関する市民説明会
- H25. 1 ○常磐公園改修事業基本計画（河川空間）
案意見提出手続

5. 工事と植栽場所について

5-4. 基本計画と個別計画

常磐公園改修事業
基本計画(H25.7)

他個別計画(常磐公園全体)
(施設周辺区域)
(その他改修計画)

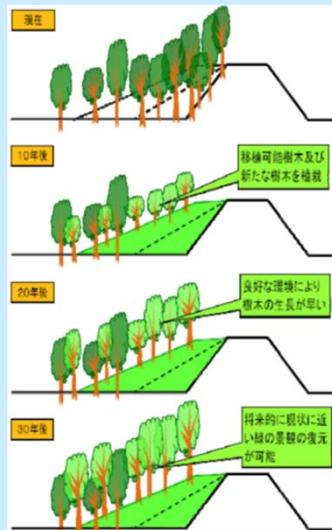


個別計画(河川空間)

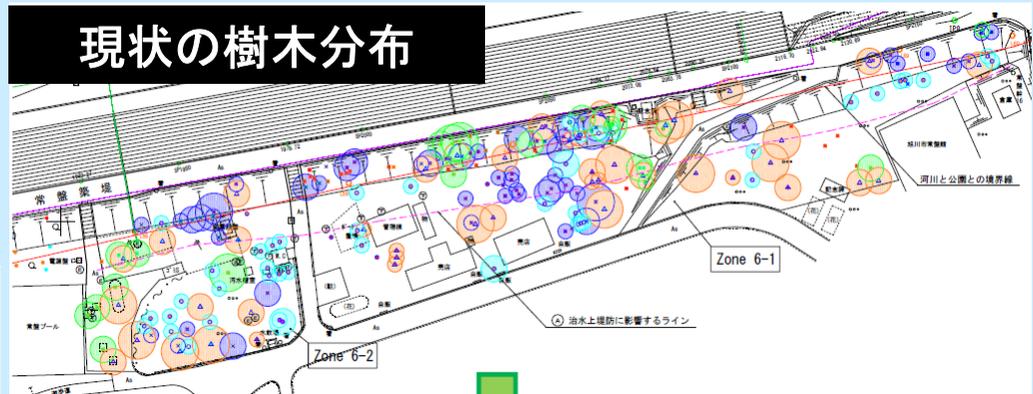
長期的に常磐公園の魅力
アップや賑わいの創出に寄
与できる**緩斜面化案**を採用。

- ①改修を行わない案
- ②階段のみ緩やかにし拡幅する案
- ③治水上必要な断面確保案
- ④堤防緩傾斜化案

一時的にみどりが
失われるが、将来的
に樹林の復元が可
能な④を選択。



現状の樹木分布



整備後の樹木分布イメージ



5. 工事と植栽場所について

5-5. 樹木の保全

○基本的な方針(常磐公園の緑の計画)

- ・枯木、枯枝を生じている樹木が多数存在するため、健康な状態への更新を進める。
- ・地理・地形的に適した郷土種を中心に計画的更新による世代交代を図る。
- ・現況樹木は、移植または極力保全する。

樹木を、移植木、更新木、保全木、除去する木の4区分に分けて整理。

項目		本数
移植木	公園外に仮移植し、造成後に戻す樹木	35程度
保全木	通気対策を施し現状の位置で保全する樹木	8
更新木	新たに購入苗、育苗苗を植栽する樹木	今後検討

5. 工事と植栽場所について

5-6. 植栽場所の現況

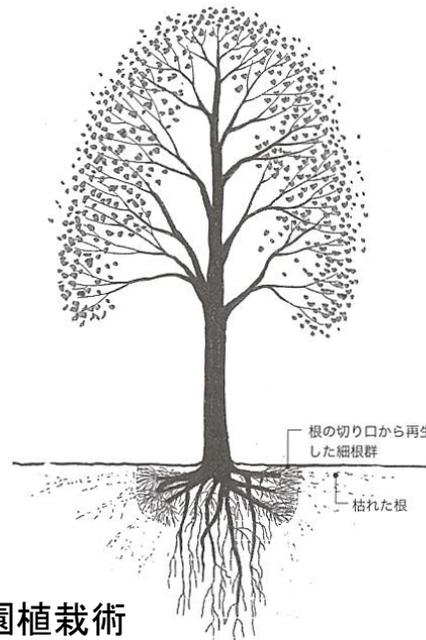
○建物が撤去され、移植木は根回しがされている。

根回し:前もって根を一度切断し、残った根に細根を発生させ移植後の生育を良くする作業。

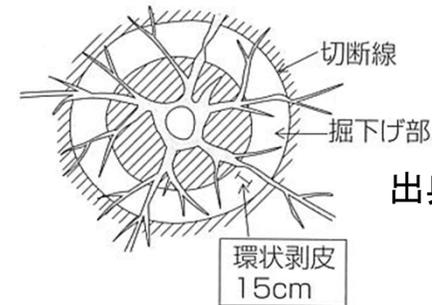
根切り作業



根回しの完了



出典:造園植栽術
(2012)



出典:わかりやすい
造園実務ポケット
ブック(2008)



○10月以降、盛土工事を予定。

6. 意見交換してほしいこと

植栽計画第1回市民ワークショップ 討議事項

- 将来の常磐公園は、どうなっていると
思いますか。どうなって欲しいですか。
- みどりについて何か問題がありますか。
- 樹木の課題の解決方法について、良い
アイデアはありますか。